

2016ジュニアスポーツアジア交流大会に参加して

茨城県卓球連盟強化部

主催	東京都、公益財団法人東京都スポーツ文化事業団、東京都卓球連盟		
日程	平成28年8月24日(水)～8月28日(日) 4泊5日		
会場	東京武道館		
参加都市	海外13都市(バンコク、デリー、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、ソウル、シンガポール、台北、トムスク、ウランバートル、ヤンゴン、)		
	国内5都市(岩手県、宮城県、福島県、茨城県、東京都)		
本県参加者	役員(3名)	小林博史(団長)	
		木村昌則(男子監督)	
		後藤圭一(女子監督)	
	男子選手(3名)	山中開理(友部中学校)	
		竹内陽介(泉丘中学校)	
		助川侑矢(水戸第五中学校)	
	女子選手(3名)	塚田まどか(高萩中学校)	
		須黒のどか(久慈中学校)	
		四倉鈴(大宮中学校)	

今年が第3回目(卓球としては)となるこの大会は、アジアの各都市の選手達(16歳未満)を東京に招聘しスポーツを通して交流を深めることを目的としたもので、交流内容は①交流試合 ②国際スポーツキャンプ ③指導者フォーラム と中身の濃い大会でした。

◆交流試合(本県の結果)

予選リーグ(グループ2位となる)

第1試合 デリー 3-1

第2試合 ヤンゴン 3-1

第3試合 シンガポール 0-3

第4試合 クアラルンプール 2-3

2位トーナメント

1回戦(5位-6位決定戦) 福島 2-3、

2回戦(7位-8位決定戦) マニラ 3-2

本県選手団は、初めての国際試合の為か(?)かなり緊張して、なかなか自分のプレーができませんでした。試合が進むにつれ緊張もほぐれ、ファイトある試合を展開してくれました。年々レベルが上がっていると感じましたが、7位は立派な成績です。

◆国際スポーツキャンプ(会場:味の素ナショナルトレーニングセンター 卓球場)

内容「ジュニア強化の練習法(実技)」 講師:近藤欽司、宮崎義仁 浅井大一郎

大学生をアシスタントとして活用し、各国選手を各台に配分して楽しく練習しました。最後に大学生と試合をして、勝者にはプレゼントが用意されていて選手達は真剣に試合をしていました。

◆指導者フォーラム

内容「ジュニア強化の練習法」 講師：近藤欽司

主な内容は「ピッチの速さを身につける練習」で、多球練習や対人での練習方法を細かく説明していただきました。国外の指導者が多数の中で判り易く役に立つ練習方法の紹介に、参加した指導者の方からも大変好評でした。

また、大会アンバサダーとして藤沼亜依さん（元日立化成選手）も講義に参加して、ご自身の体験を踏まえて、現役時代の練習について説明していただきました。

普段はなかなか入れない、ナショナルトレーニングセンターで講義を聞いたことも大変良かったと思います。

◇その他

交流大会ということで、毎日いろいろな交流イベントが企画されていました。都内見学（夕食を兼ねて東京湾クルーズ）、ホテルでは夕食後に選手交流会が企画されていて選手たちは楽しい一時を過ごしました。

最終日の送別会では、1チーム1分での演技を披露しました。茨城チームは、バドミントンと協力して、ダンスを披露しました。

*この大会の実施種目は、卓球とバドミントンです。



(会場前で記念撮影)

次年度も同じ時期に開催されます。

卓球のレベルアップは勿論ですが、選手・中学生として国際的視野に立って学び、体験し、その経験が3年後に迫った「茨城国体」に生かされることを期待しています。